

年間教授計画 2025年度（4月～2月）

科目	対象	担当	教科書	授業数	年間授業時間
資格対策	クラス: 1年 F組 学科: ビジネス科 コース: 全コース	山中	合格テキスト日商簿記3級 合格トレーニング日商簿記3級 模擬試験問題集	4 時間/週	120 時間

授業概要		日本商工会議所主催簿記検定試験対策講義						
最終到達目標		日商簿記3級の知識習得および検定試験合格、日商簿記2級工業簿記の基礎知識および個別原価計算の知識習得						
月	週	単元	内容および授業方法					
前期 （4月 ～ 9月）	1	日商簿記3級	簿記の基礎、日常の手続き（講義・演習）					
	2		商品売買Ⅰ、Ⅱ（講義・演習）					
	3		現金預金、小口現金、クレジット売掛金（講義・演習）					
	4		手形取引、電子記録債権・債務（講義・演習）					
	5		その他の取引（講義・演習）					
	6		その他の取引（講義・演習）					
	7		さまざまな帳簿、試算表（講義・演習）					
	8		決算整理：決算、現金過不足（講義・演習）					
	9		決算整理：売上原価、貸倒引当金（講義・演習）					
	10		決算整理：減価償却、貯蔵品、当座借越（講義・演習）					
	11		決算整理：経過勘定項目（講義・演習）					
	12		決算整理後残高試算表、精算表（講義・演習）					
	13		帳簿の締め切り、損益計算書と貸借対照表（講義・演習）					
	14		株式の発行、剰余金の配当と処分、税金、証票、伝票（講義・演習）					
	15	授業内試験	1回～14回の授業内容のまとめ試験					
後期 （10月 ～ 2月）	1	日商簿記3級試験対策	模擬試験（演習）					
	2		模擬試験（演習）					
	3		模擬試験（演習）					
	4		模擬試験（演習）					
	5		模擬試験（演習）					
	6		模擬試験（演習）					
	7		模擬試験（演習）					
	8		模擬試験（演習）					
	9	日商簿記2級工業簿記	工業簿記の基礎、工業簿記の勘定連絡（講義・演習）					
	10		材料費（講義・演習）					
	11		労務費（講義・演習）					
	12		経費、個別原価計算Ⅰ（講義・演習）					
	13		個別原価計算Ⅰ（講義・演習）					
	14		個別原価計算Ⅰ（講義・演習）					
	15	授業内試験	1年間のまとめ試験					
成績 評価 方法	項目 ※1		授業内試験	小テスト	課題内容	出欠状況	授業態度	そ の 他 （ ）
	割合	前期	50%	30%		20%		
		後期	50%	30%		20%		
備考 ※2			日商簿記3級試験合格者には30点を加点する。					

※1 授業内試験: 期間内の総まとめの試験／小テスト: 単元ごとのテスト等／課題内容: 課題提出および課題の出来具合
 その他: () に具体的内容を記載。(例) 外部実習評価

※2 備考については、資格取得に対する加点、学習に当たっての留意事項等、上記以外の項目に記載すべきものがある場合に記入。